

授業概要

大学の授業についていける日本語力を養う。新聞記事や論文で使われる語彙、表現を身につける。またそれらを使って大学生にふさわしい作文、レポートが書ける力を身につける。大学生以上が講読する新聞、本等が十分に読め、理解できる力を身につける。また、大学生にふさわしいプレゼンテーションができる、話す、聞く日本語力を身につける。

授業計画

| | |
|------|-----------------------------|
| 第1回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第2回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第3回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第4回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第5回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第6回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第7回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第8回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第9回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第10回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第11回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第12回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第13回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第14回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第15回 | 担当者作成教材使用（読む、書く、話す、聞く能力の育成） |
| 第16回 | 筆記試験 |

到達目標

大学の授業についていける日本語の「読む」「書く」「話す」「聞く」能力を身につける。

履修上の注意

留学生対象のクラス。

予習復習

あらかじめ教材を配布するので予習をしておくこと、また習ったことの復習もするようにすること。

評価方法

出席状況・授業態度（10%）、宿題（35%）、小テスト（35%）、期末試験（20%）

テキスト

担当者作成教材